

水道事業のPFIの推進

取りまとめ

- 「民間資金等活用事業調査等に必要な経費」(内閣府所管事業)
- 「水道施設強靱化推進事業費」(厚生労働省所管事業)
- 「水道行政強化拡充費」(厚生労働省所管事業)
- 「給水装置データベース事業促進費」(厚生労働省所管事業)
- 「水道施設整備事業調査費(水道施設整備事業調査諸費含む)」(厚生労働省所管事業)
- 「水道施設等整備費(水道施設災害復旧費補助含む)」(厚生労働省所管事業)
- 「官民連携等基盤強化支援事業」(厚生労働省所管事業)
- 「水道の基盤強化方策推進事業」(厚生労働省所管事業)
- 「水道水質管理向上対策費」(厚生労働省所管事業)
- 「災害時初動対応支援体制強化事業費」(厚生労働省所管事業)

・水道事業の持続性の確保・効率化のため、水道のPPP/PFI・コンセッションを推進

していくべきであり、そのための環境整備が求められる。

・水道の広域化・共同化は、コンセッションを進める上での前提条件であり、今後、積極的に推進していく必要がある。このため、都道府県における「水道広域化推進プラン」の作成について、一層進めていくことと、自治体の手本となる優良事例・成功事例を構築すべきである。

・事業の効率化に向けて、受益者負担原則の下、自治体及び住民の方々が正しいコスト意識を持っていただくとともに、共同発注や共同事業を含めて、多様な広域化の検討を国が後押しすべきである。

- ・自治体がコンセッション導入や広域化を行うに際しては、関係府省が連帯して、積極的に支援していくべきである。
- ・既存の地域プラットフォームの効果を検証するとともに、地元金融機関の積極的な関与を含め、より効果の高い枠組み作りを進めていくべきではないか。
- ・現在起こっている水道管の破裂等のエビデンスに基づいて、水道事業の現状を国民・住民に積極的に正しく伝えていく一層の努力が必要ではないか。